

みとファミサポだより

ぱっそあ ぱっそ

passo a passo (イタリア語で一步一步の意味) 未来に向かって

発行：水戸ファミリー・サポート・センター

〒319-0393 水戸市内原町 1395-1 水戸市内原庁舎 3階

Tel 029-303-7277 Fax 029-303-7288 <http://www.famisupo-mito.com>



平成27年6月1日発行

緑鮮やかな清々しい季節となりました。ファミリー・サポート・センターの活動も今年で11年目を迎えました。3月8日(日)には10周年のお祝いをいたしました。会員の皆さまのご支援とご協力をいただきながらの、長いようで短い10年でした。「ぱっそあぱっそ」も19号を発行することとなりました。今回は協力会員の視察研修の内容と、10周年記念事業の内容をお届けします。

つくばファミリー・サポート・センター視察研修

水戸市の子育て支援施策の参考とするため、子育て支援先進地域であるつくば市へ視察研修に行ってきました。

つくばファミリー・サポート・センターは平成8年に事業を開始、会員数1,511人(平成25年度現在)サポーターは220人(協力会員)、つくば市社会福祉協議会がつくば市より委託を受けて運営しています。「地域の子育て支援でファミリー・サポート・センターができること」をテーマに意見交換を行いました。ヒヤリハット事例とその対応について(病児病後児援助を含む)・心に残る活動・子育て支援を通して感じたこと・今後の課題についてなど、日頃の活動から会員さんとの関わりについて、活発な意見を交換しました。他市の会員と交流をもつというのは初めての試みであり、事例等を共有できたことは、今後の活動に役立つことや、会員のモチベーションの維持につながったと考えます。



また、つくば市の子育て総合支援センターを見学し、本市の「わんぱーく・みと」、「はみんぐぱーく・みと」と同様の内容の事業を実施しているが、参考になる取組みがありました。今後協議しながら、子育て支援多世代交流センターのさらなる充実に努めたいと思います。



登録状況 (H27.3.31 現在)

利用会員	960	人
協力会員	146	人
両方会員	69	人
合計	1,175	人

もくじ

会員視察研修	1ページ
10周年記念事業	2~3ページ
会員交流会・お知らせ	4ページ



水戸ファミリー・サポート・センター10周年記念事業

日時 平成27年3月8日(日) 午後1時30分～3時30分

場所 青柳公園市民体育館 アリーナー

～みんなで楽しく！リズムにのって～

ケロこと増田裕子さんとポンこと平田明子さんを迎え、ケロポンズのお話と歌とリズムを楽しみ、親子で体を動かしました。みとちゃんもお祝いに参加、みとちゃんダンスで会場は笑顔と元気がいっぱいとなりました。また、「わんぱーく・みと」「はみんぐぱーく・みと」の利用者が50万人となり合わせてお祝いをしました。



プログラム



13:30 開会あいさつ
記念式典

14:00 ケロポンズ 歌&トークショー
うたと遊び
ミュージックパネルシアター

15:30 閉会



開会あいさつ
(公社)水戸市シルバー人材センター
理事長 加倉井 健一



水戸市長あいさつ
高橋 靖

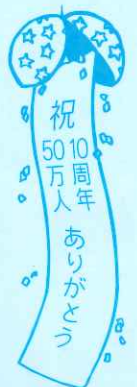


水戸ファミリー・サポート・センター
10年の報告
アドバイザー 関内 清子



「わんぱーく・みと」「はみんぐぱーく・みと」の利用者が平成27年3月に50万人達成となりました。10周年とあわせてくす玉開被。

利用会員の木村由希さん碧希ちゃん奈津希ちゃん親子協力会員の菊池勝子さん、両方会員の酒井智歩さん陽翔ちゃん親子7人の方にお手伝いいただきました。



みとちゃんダンス



ケロポンズ



ケロポンズとみとちゃん

みとちゃんダンスの仲間、原さん・中川さん・土屋さん・栗橋さん・海老澤さんが応援に来て会場を盛り上げてくれました。

ケロちゃん、ポンちゃん、みとちゃんと歌あり笑いあり楽しくリズムの乗って。

第2回会員交流会

～シュトレンをみんなで作ろう～

シュトレンの歴史・名前の由来

シュトレン（シュトーレンとも言う）は、ドイツのアドヴェントになくてはならない菓子です。ザクセン州（旧東ドイツ）のドレスデンが、このお菓子の発祥の地だといわれています。ブランデーなどに浸けておいたドライフルーツを、たっぷりのバターと一緒に練りこんで焼いた長細いパンであり、普通のパンと違ってかなり重くて日持ちがします。ドイツでは、パンというよりはお菓子、ケーキとして食べられ、自宅で作るほか、クリスマス・マーケットで買われる事も多いです。

材料 シュトレン 6本分

- A** カッテージチーズ200g
無塩バター 150g
グラニュー糖 100g
卵 2個
薄力粉 500g
ベーキングパウダー 大2
★バター80g
★粉砂糖70g

- B** アーモンド 100g
レーズン 200g
オレンジピールと
その他のピール 100g
オレンジの皮のすりおろし 1個分
レモンの皮のすりおろし 1個分
バニラエッセンス 3滴
アーモンドエッセンス 7滴

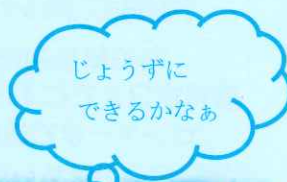


コリアンダーパウダー少々
カルダモンの粉 2粒分
ラム酒 50cc

作り方

- B**を前日に用意する アーモンドを5mm角にし、香りがたつまで乾煎りする。ピールは5mm角のものを使用する。すべての材料をボールに入れてラップをかけておく。

- A**を作る
- 卵、バターを室温に戻す。オーブンを200度に温めておく。
 - 薄力粉とベーキングパウダーをよく混ぜておく。
 - カッテージチーズは、ざるにあげておく。
 - 常温で柔らかくした無塩バターにグラニュー糖を加えてクリーム状になるまで泡立て器でまぜあわせる。
 - 2を加えたら、生地が硬いので手でこねる。うち粉をした台の上で**B**を加えて生地に埋め込んでいく。均等に混ぜたらひとまとめにして6等分する。
 - ひとつずつ丸めて、麺棒で2cmの平らな楕円にのばし、三つ折りにする。
 - 天板にオーブンシートを敷き、6のをせ、200度に予熱したオーブンで40分焼く。
 - 電子レンジで★バターを溶かし、ケーキが温かいうちにハケで塗り、★粉砂糖を、茶こしを使ってそのうえに振りかける。★バターがなくなるまで繰り返す。



キャンセル待ちがでるほど人気の交流会でしたが、無事皆さんに参加していただきました。クリスマスに限らず普段から作ってみてはいかがでしょうか。

交流会・講習会



- 7月22日 第1回交流会
「さんふらわあ さっぽろ号」船内見学
- 7月24日 第1回講習会
保育の心と幼児の心の発達
- 25日 水戸市の子育て事業と幼児安全法
- 26日 子どもの世話と遊び
- 10月 1日 第2回講習会 入会登録希望者概要説明講習会及び会員フォローアップ講習
幼児の感染症について
- 2日 病児・病後児の対応について
意見交換会
- 11月17日 子育て支援事業先進地研修
つくば市ファミリー・サポート・センター
子育て総合支援センター
- 12月15日 第2回交流会
「親子でお菓子作り」ドイツのお菓子シュトレンをつくる



おねがい いつもご協力いただきありがとうございます

利用会員の皆さまへ

継続援助利用の場合は、
前月末日までに tel・fax・mail にて
センターまで連絡願います。
活動料金のお支払いは、おつり銭のない
よう封筒などに入れてお渡ください。
E-mail: mito-fami@sjc.ne.jp

協力会員の皆さまへ

援助活動報告書の活動日や活動時
間の記入漏れにご注意願います。
また、翌月3日までにセンターに届き
ますようお願いいたします。
また、活動料金などわからないことがあり
ましたら、センターまでお問合せください。

事務局より

平成27年4月より渡邊敏江・阿部美和の二人が新たにアドバイザーとして勤務しております。今後ともよろしくお願いたします。また、長年勤務していましたがアドバイザーの関内清子は平成27年5月31日をもって退職いたしました。

関内：11年間多くの皆さまに大変お世話になりました。たくさんの笑顔と勇気とパワーをいただきました。ありがとうございました。水戸のまちと会員の皆様方々との多くの思い出をいただき感謝しております。今後は「ぱっそ あ ぱっそ」日々の生活の中で夢を追いかけていきます。

編集後記

3月8日のファミリー・サポート・センター10周年記念事業では皆様のご協力をいただきながら、実施できたことにほっとしています。関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。交流会講習会の様子をお届けいたしました。